

自立活動だより



今号より、自立活動の6区分について、関連する課題例をあげながら少しずつ紹介していきます。ただし、このたよりの内容は、一つの例であり、指導の内容については、必要な項目を選んで、それらを関連付けて設定して、取り組んでいることの紹介です。

1 健康の保持

- (1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関すること
○衣服の調節をする



支援機器を使って、
歯磨きの習慣化をしています



- (2) 病気の状態の理解と生活管理に関すること
○服薬の大切さを知る
忘れずに薬を飲む

	月	火・・・
朝	○	
夕	○	



- (3) 身体各部の状態の理解と養護に関すること
○けがのようすを伝えたり保健室で手当てを受けたりする



保健室で休むことも大切なことです

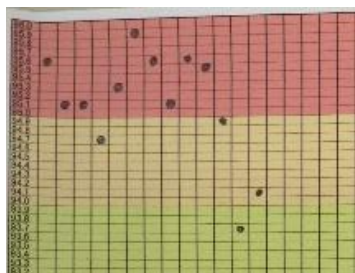
- (4) 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること
○自分で、より過ごしやすい生活環境を整える力を身に付ける



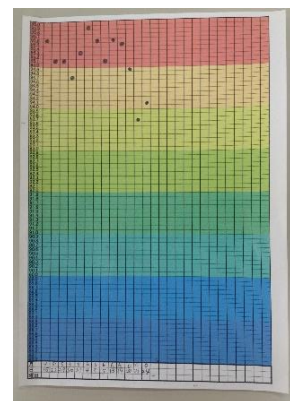
音量の調整を担任に依頼して、大きな音がしないようになっています

- (5) 健康状態の維持・改善に関すること
○適度な運動を取り入れたり、体重管理をしたりする

適宜、体重測定をしてグラフにします。生徒が分かりやすく、励みとなるように、1kgずつ色分けしてあります。



全体→



自主研修会「みんなでやってみよう会②」～自立活動におけるICT～ が行われました☆

(2019. 6. 17)

今回は、ICT について学びました。内容は、「ICT って？」という話から、アプリの紹介 & 体験まで、盛りだくさん！ 説明を聞いて、実際にやってみて…。驚きの連続でした！ 以下にまとめましたので、みなさんもぜひ使ってみては？ (どれも無料でダウンロードできますよ♪ ※アップデートにより、すぐにはダウンロードできない場合があります。)



アプリ	内容・使い方	
 ウゴトル	カメラで撮影した動画を、再生して比べることができるアプリ。 上下に並べたり動画同士を重ねたりして見比べることができる。 跳び箱の跳び方等、注目したい動きの部分に焦点を当てて見ることができる。 音質を変えずにスロー再生もできるので使い勝手がいい。	
 Mabeee コントロール	専用の電池ケースを購入し、電池で動かすおもちゃに入れると ipad で動かせるようになるアプリ。単3電池で動くものであれば、何でも対応。 かたむきや振る回数、声の大きさをで動きが変えられます。	
 Doki Doki Tangram	時間内にピースを動かして図形を完成させるアプリ。 制限時間が初級（120秒）から上級（30秒）まで。 マルチタッチ対応で同時にピースを動かせます。	
 MediBang Paint	プロのイラストレーターも愛用しているアプリ。 さまざまな機能を駆使すれば、私たちでも使えます。 絵本の文字のところだけばかす・・・なんてことも可能です。	
 えこみゅ	気持ちを伝えるコミュニケーションアプリ。 好きな写真を使ってオリジナルのカードも簡単に作れます。 録音もできるので「〇〇せんせいの声じゃなきゃヤダ！」にも対応。	
 かんたん スケジュール	スケジュール管理アプリ。(中・高向け) 一日の予定、作業等の手順書、タイマーの一人3役。 画像もそれぞれに合ったものを使えます。	 参考 やることカード (小向け)
 じかんコイン	がんばった時間がお金になるアプリ。 時間とお金の価値を感覚的に学ぶことができる。 貯まったコインを使ってごほうびをあげることも・・・。	
 はみがき勇者	苦手なはみがきが好きになるアプリ。 歯ブラシを準備して前に立ったら準備完了。 磨くフリは通用しない！（歯ぐきからの出血に注意・・・）	
 クイズボタン HD	そのまま、クイズのボタンアプリ。ボタンの個数は2～8個で設定できる。 5秒の制限時間を設けたり、押した順番に解答権が移行したりする設定もできる。	
 せかいパレット	お絵かきアプリ。ただし…自分で使いたい色は自分でさがしてパレットに加える必要があります。ほしい色のモノをカメラで撮るだけ。その色が記憶され、じぶんの色として使うことができるようになります。校内探検のおともにかが？	